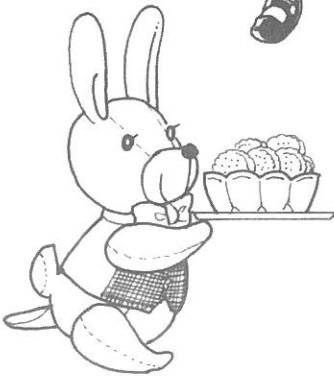


ちょっと
しゃべろ!!

副詞
ふくし



あるいは

副詞
ふくし

【意味】 もしかすると（あるいは～かもしれない）。 ひょっとすると。
いみ

●例文をみましょう! れいぶん

1 明日は **あるいは** 雨 かもしれない。
あした あめ

2 彼の 言う ことは **あるいは** 本当 かもしれない。
かれ い ほんとう

3 両親でも 生きていたら **あるいは** 帰りたいと 思う かもしれない。
りょうしん い かえ おも

●つくってみよう!

一応 (いちおう)

副詞
ふくし

【意味】 ひととおり。 ひとまずの ところ。
いみ

●例文をみましょう! れいぶん

1 みんなの 話が **一応** 終わった。
はなし いちおう お

2 やれることは **一応** やってみよう。
いちおう

3 **一応** 文章を 見直しました。
いちおう ぶんしょう みなお

●つくってみよう!

うきうき

副詞
ふくし

【意味】 楽しくて、心がはずんで 落ち着かない 様子。
いみ たの こころ はずんで お つ ようす

●例文をみてみよう!

1 遠足の日は朝からうきうきしている。
えんそく ひ あさ

2 毎日仕事は忙しくてうきうきすることがない。
まいにち しごと いそが

3 春は心がうきうきする。
はる こころ

●つくってみよう!

きよろきよろ

副詞
ふくし

【意味】 落ち着かない 様子で あたりを見回す。
いみ お つ ようす あたりを みまわ

●例文をみてみよう!

1 家の周りをきよろきよろ見回す。
いえ まわ

2 授業中きよろきよろしては いけません。
じゅぎょうちゅう

3 大きな目をきよろきよろ動かす。
おお め うご

●つくってみよう!



「もっと上」 うえ

副詞は動詞や形容詞、その他の副詞を修飾しますが、例外的に名詞を修飾することもあります。「もっと上」「ずっと前」などがその例です。
ふくし どうし けいようし た ふくし しゅうじやく れいけいでき めいし しゅう

飾することもあります。「もっと上」「ずっと前」などがその例です。
しよく うえ まえ れい

ぐっすり

副詞
ふくし

【意味】 よく 眠る 様子。
いみ おむ ようす

●例文をみてみよう!
れいぶん

1 赤ちゃんは **ぐっすり** 眠っている。
あか おむ

2 運動会の 疲れで **ぐっすり** 眠った。
うんどうかい つか おむ

3 きノウ **ぐっすり** 眠れなかったので
おむ

きょうは 頭が すっきりしない。
あたま

●つくってみよう!

こじんまり

副詞
ふくし

【意味】 ちいさいが、きちんと まとまっている 様子。
いみ きちんと まとまっている ようす

●例文をみてみよう!
れいぶん

1 **こじんまり** とした 家に 住む。
いえ す

2 二人だけで **こじんまり** と 暮らす。
ふたり く

3 彼は そこで **こじんまり** と 商売を している。
かれ しょうばい

●つくってみよう!

しっかり

副詞
ふくし

- 【意味】 ①固く。 かた がんじょうに。
②信用できる 様子。
しんよう ようす
③頑張って 努力する。
がんば どりょく

●例文をみてみよう!

1 この 箱は **しっかり** できている。
はこ

2 こころを ひきしめて **しっかり** 勉強しなさい。
べんきょう

3 彼は **しっかり** とした 意見を 持っている。
かれ いけん も

4 朝ごはんは **しっかり** 食べます。
あさ た

●つくってみよう!

しばらく

副詞
ふくし

- 【意味】 ①少しの 間。
すこ あいだ
②長い 間。
なが あいだ

●例文をみてみよう!

1 ここで **しばらく** お待ちください。
ま

2 あの 人には **しばらく** 会っていません。
ひと あ

3 **しばらく** ぶりに 雨が 降りました。
あめ ふ

●つくってみよう!

じめじめ

副詞
ふくし

- 【意味】 ① 湿り気が 多くて 不快な 様子。
いみ しめ け おお ふかい ようす
- ② からりと せず 陰気な 様子。
いんき ようす

●例文をみてみよう!

1 梅雨の 時期は 部屋が じめじめ して 不快です。
つゆ じき へや ふかい

2 じめじめ とした 土地に
とち
家を 建てないほうが よいと 思います。
いえ た おも

●つくってみよう!

しょんぼり

副詞
ふくし

- 【意味】 さびしそうな 様子。 元気の ない 様子。
いみ さびし そうな ようす げんき ない ようす

●例文をみてみよう!

1 彼は 先生に 叱られて しょんぼり している。
かれ せんせい しか

2 母は 楽しみに していた 旅行が キャンセルに なって
はは たの りょこう
しょんぼり している。

3 彼女は 片隅で しょんぼり と 物思いに ふけている。
かのじよ かたすみ ものおも

●つくってみよう!

少し (すこし)

副詞
ふくし

【意味】 少々。 ちょっと。 わずか。
いみ しょうしょう

●例文をみてみよう!

1 きのうち **少し** 雨が 降りました。
すこ あめ ふ

2 コーヒーを もう **少し** 入れて ください。
すこ

3 秋が 近づいて **少し** 涼しく なってきた。
あき ちか すこ すず

●つくってみよう!

たいへん

副詞
ふくし

【意味】 程度が 普通でない 様子。 たいそう。 とても。
いみ ていど ふつう ようす

●例文をみてみよう!

1 この 花は **たいへん** 美しい。
はな うつく

2 きょうは **たいへん** 暑いので
あつ
外に 出ないほうが いいですよ。
そと で

3 先日は **たいへん** 失礼 しました。
せんじつ しつれい

●つくってみよう!

たくさん

副詞
ふくし

【意味】 多い。 十分なこと。 これ以上 いらぬこと。
いみ おお じゅうぶん いじょう

●例文をみてみよう!

1 友達から おみやげを **たくさん** もらった。
ともだち

2 きょうは 外食だったので **たくさん** 食べました。
がいしょく た

●つくってみよう!

たびたび

副詞
ふくし

【意味】 さほど 長い間を おかず、 繰り返して 行われる 様子。 何度も。
いみ なが あいだ おかず く かえ おこな ようす なんと

●例文をみてみよう!

1 いたづらを して **たびたび** しかられた。

2 **たびたび** おじゃま します。

3 友達と 仕事帰りに **たびたび** 会っています。
ともだち しごとがえ あ

●つくってみよう!



「ゆっくり歩く」「ゆっくりと歩く」

「Aさんはゆっくり歩いた」「Aさんはゆっくりと歩いた」このように「と」が

つく場合と「と」がつかない場合がありますが、何が違うのでしょうか？ 動作のありさ

まに注目している場合は「と」が付くようで、様態副詞に比較的多く見られます。ま

た様態副詞には擬音語・擬声語も多く、「きらきら」「にっこり」なども「と」を付ける

ことができます。

どっちみち

副詞
ふくし

【意味】 いずれにしても。 結局は。 どのみち。
いみ けっきょく

●例文をみてみよう! れいぶん

1 いくら 練習しても **どっちみち** 勝てない 勝負です。
れんしゅう か しょうぶ

2 **どっちみち** 別れるなら 今 別れたほうが いい。
わか いま わか

3 **どっちみち** お金が ないので どこにも 行けない。
かね い

●つくってみよう!

なおさら

副詞
ふくし

【意味】 そのうえ、ますます。 それよりも、 もっと。
いみ

●例文をみてみよう! れいぶん

1 これからは **なおさら** 暑くなる。
あつ

2 中学生に なんと 今までより
ちゅうがくせい いま
なおさら 勉強が 難しくなる。
べんきょう むずか

3 そんな 事を したら **なおさら** 悪くなる。
こと わる

●つくってみよう!

にっこり

副詞
ふくし

【意味】うれしそうな 笑いを 表した 顔の 様子。
いみ わら あらわ かお ようす

声を 出さないで 明るい 笑顔を 作る 様子。
こえ だ あか えがお つく ようす

●例文をみてみよう!

れいぶん

1 写真を 撮る時は にっこり 笑ってください。
しゃしん と とき わら

2 お菓子を もらって にっこり 笑う。
かし わら

3 友達の にっこり とした 笑顔を 思い出す。
ともだち えがお おも だ

●つくってみよう!

ひんやり

副詞
ふくし

【意味】冷たく 感じる 様子。
いみ つめ かん ようす

●例文をみてみよう!

れいぶん

1 窓から ひんやり 心地よい 風が 入ってきます。
まど ここち かぜ はい

2 夏は ひんやり とした 水ようかんが おいしいです。
なつ みず

3 夏、外に 水を まくと 少し ひんやり します。
なつ そと みず すこ

●つくってみよう!

ふっくら

副詞
ふくし

【意味】 柔らかに ふくらんでいる 様子。
いみ やわ ようす

●例文をみましょう!

- 1 パンが **ふっくら** 焼けました。
や
- 2 彼女の ほおは **ふっくら** している。
かのじょ
- 3 この 店の お好み焼きは **ふっくら** 仕上がっている。
みせ この や しあ

●つくってみよう!

ほかほか

副詞
ふくし

【意味】 温かく 感じる 様子。
いみ あたた かん ようす

●例文をみましょう!

- 1 ふかしたてで **ほかほか** の まんじゅう。
- 2 やさしい 言葉に ころろが **ほかほか** した。
ことば
- 3 太陽に 当たった 布団は **ほかほか** 気持ちがいい。
たいよう あ ふとん きもち

●つくってみよう!



「きっと、君は来ない」 きみ こ

「きっと、君は来ない」の「きっと」は誘導（陳述）副詞に分類されます。誘導（陳述）副詞は特定の文末表現と呼ぶ（「決して～ない」「まるで～ようだ」など）のが基本的用法となっています。しかし、「きっと」のように「だろう」「と思う」などの文末表現を使わない場合もあります。「きっと、君は来ない」と「きっと、君は来ないだろう」の場合、その文末表現の有無で意味は変わりません。